

## 学ぶ意味を、 考えたことがありますか？

／ 哲学カフェ @究進塾 ／

2026.7月30日 木

15:00~16:30

参加者募集中!



### AIが宿題を解く時代に、人はなぜ学ぶのでしょうか。

あなたは、何のために勉強をしていますか？第一志望に合格するため。大学で何かを研究するため。社会に出て仕事を身につけるため。私たちが勉強する目的はたくさんあります。しかし、目的が見えなくて悩んでしまうこともあるかもしれません。

受験に合格することだけが、与えられた問題に答えを出すことだけが、勉強の目的なのでしょうか。「こんな勉強しても社会では使わない」なんて思ったことはないでしょうか。

ここ数年、生成AIは私たちの生活に一気に入り込み、勉強、研究、開発などいたるところで活用されています。近い将来、医師、裁判官、経済アナリストなど、頭を使った仕事はAIに置き換えられるとも言われています。自分で考えなくてもAIが答えを与えてくれる時代に、なぜ私たちが勉強をする必要があるのでしょうか。勉強や学びをめぐる問題や悩みに向き合うには、そもそも「学びとは何か」をゆっくり考えるべきかもしれません。皆さんの思う「学び」の意味や目的を、議論しあってみませんか。

哲学カフェ  
って、  
どんな場所？



「哲学カフェ」は、1990年代にパリのカフェで始まり、世界中に広がった市民的な対話の試みです。最近では、学校における主体的な学びの場、地域住民の対話の場、社会人が仕事との付き合い方を考える場として、各所で開催されています。

哲学者や研究者ではないひとびとが、「正解」のない哲学的な問いをテーマに、経験や意見を持ち寄って自由に語り合うことを目的としています。現代社会では、友達や同僚や家族と日常的に真面目な議論をしたり、本当に気になっていることを聞いてみることは簡単ではありません。哲学的な議論をする場としてセッティングされた哲学カフェでは、普段は言えない・聞けないことを語り合う貴重な機会です。

## 安心して話すための5つの約束

みんなが安心して対話できる場をつくるために、いくつかのルールを守って参加しましょう。

- 1 発言者は、一度にひとつのことだけを発言します。ひとりがたくさん、長く喋るのではなく、全員が均等に発言できるようにしましょう。
- 2 誰かが発言しているとき、話をさえぎらないようにしましょう。哲学カフェでは、「話す」ことも大事ですが、「聞く」ことはもっと大事です。
- 3 誰かに対して応答を強要しないようにしましょう。答えたくないことは答えなくて大丈夫です。
- 4 他のひとの人格や属性を決めつけたり、過度にプライベートなことに踏み込まないようにしましょう。
- 5 他のひとの発言に、「アドバイス」をするのは避けましょう。相手の発言にリスペクトをもちましょう。

## 今回の対話をナビゲートする人



筒井 一穂 Kazuho Tsutsui

武蔵大学、日本赤十字看護大学ほか非常勤講師。東京大学博士課程満期退学。博士(文学)。哲学雑誌『フィルカル』(株式会社ミュー)企画・制作などを通じて、哲学研究を社会に広める活動に関わる。現在は、西洋近代哲学を研究しつつ、生命・医療倫理の教育、科学技術倫理の研究などに携わっている。

2026.7月30日(木) 15:00~16:30

[参加申込みはこちら](#)

場所 ▶ 究進塾教室

参加費用 ▶ 1,100円(税込)

定員 ▶ 15名

右のQRコードを読み取ってお申込みください。

